

7月 モニターレポート		担当出張所	木津川出張所
担当区間	泉大橋～笠置大橋 (25.0～37.2km)		
モニター実施日時	令和2年7月19日(日) 13時00分頃 ～ 14時30分頃		
天候	晴れ		

(見出し)

初めてのモニターとなります。

泉大橋から恭仁大橋までの木津川右岸と恭仁大橋から泉大橋までの木津川左岸の区間をモニターしました。そのため、左岸は上流からの下流に向かってのモニターとなっています。

この区間は、堤防敷の整備がなされていない箇所が多いため、堤外地に降りられなかったり、河川が見えない場所が多く、モニターできる区間が少なかったですが、河川や堤防を見て気付いた点を報告いたします。

(内容)

泉大橋東側のJR奈良線鉄橋付近です。



この辺りは、堤防敷も整備されているため、草をかき分けて行くと堤外地に下りられます。





鉄橋横にある看板（表裏両面）です。

線路で行き止まりになっているため人が立ち入るような場所ではありませんので、鉄橋を渡る車窓から河川名が分かるように立ててあるのかと思いますが、裏面の木津川市の案内図が消えています。



鉄橋の橋梁に水位柱が設置してあり、堤防上から目視できます。

この日は低水路内南側の本流のみながれていたなので、北側は湧水状態でした。

○木津川橋 遠景



木津川橋は、令和2年3月に竣工した新しい橋です。
国道163号線から木津川市城山台を経由して奈良市中心部へ向かうバイパスとなっています。
この橋の完成により国道24号線（南行）の渋滞が緩和されたように思います。



木津川橋のたもとと上流側に設置されていた看板です。同様なものが所々で見かけました。河川近くで活動する際は、注意しておかなければなりません。



大谷処理場付近から見た河川ですが、車両で河辺まで降りて釣りをされている方が居られます。付近には河川敷内に進入する道路は見当たらなかったのですが、轍がたくさん見られます。



28kmポストから29kmポストにかけて河川が90度曲がっている箇所です。
この先には反対方向に90度曲がっており、上空から見ればS字カーブを描いています。



S字カーブ写真撮影場所付近の国道163号線沿いの河川側草むらの中に不法投棄された石油ストーブラしき
ものを見つけました。

電源がないため着火することはないでしょうが、回収が必要かと思われます



恭仁大橋北詰めのバス停に設置されている看板です。
下部は、「きづがわマップ」のようですが、消えています。



恭仁大橋上から下流側を見た全景です。
川幅は30mほどで、水量はさほど多くはありません。



恭仁大橋下流側の右岸には、水量柱が幾本も設置されています。
水面高を示す数字もしっかり読むことができます。



水量柱や河川の状況を映すカメラがありました。
遠隔で常に監視することで、安全が確保されています。



監視カメラの横に設置されていました。

この辺りは遊漁地になっているようなので、川の流れも穏やかでした。



大谷処理場の対岸(28kmポスト右岸)側の川べりで立木が倒れかかっていました。枝の一部が水没しており、漂流物が引っ掛かっていました。



遠景で見たところですが。

正面の対岸に大谷処理場が見えます。

(意見・感想・処置等)

初めてのレポートをありがとうございます。

区間15は無堤防のところが多いため、モニターをするのが大変だったのではないのでしょうか…。

危険なところは避けて安全第一をお願いします。

担当自身も、この区間はいつも車で通り過ぎ詳しい現場を知らないため、レポートしていただいて大変参考になりました。

看板の劣化につきましては担当に伝えます。

廃棄物につきましても道路管理者に伝えます。

次回も楽しみにしています。まだまだ暑い日が続きますが、宜しくお願いします。